

2019年度 事業報告書

2019年7月1日から 2020年6月30日まで

特定非営利活動法人ラオスのこども

1 事業の成果

今期、上半期の活動は比較的順調に進めることができた一方、下半期は新型コロナウイルス感染症の影響により、日本においてもラオスにおいても、活動が大きく制約された。東京事務所では3月中旬よりテレワーク体制となり、計画されていた複数のイベントを中止した。ラオスでは、ロックダウンとなった約1か月間テレワーク体制となり、プロジェクト実施地域にスタッフが調整に行けない状況となり、各種活動は制約された。その後、徐々に厳しい状況は緩和されたが、日本からラオスへ渡航できない状況は続いている。

2019年度は、新たに始まった第8次中期計画(2019年7月～2022年6月)に基づき活動を展開した。国際協力NGOとして活動の質を高め、安定した運営が長期的におこなえるよう取り組むというこれまでの基本方針を継承し、組織運営においては、運営の明確化と効率化、プロジェクト運営では、論理性を高めることを努力した。

懸案であったラオス政府との活動覚書(MoU)が昨年度末締結され、新しく始まった外務省日本NGO連携無償資金協力事業によるヴィエンチャン県での図書館整備を通じた読書推進事業の1年目は順調に進み、2月に関係者による評価会議で総括することができた。その後3月から2年目の事業を開始したところ、新型コロナウイルス感染症対策のロックダウンにより、中等学校2校での図書館建設の着工が遅れるなど影響があったが、現地業者などの努力により、プロジェクトに大きな影響を与えることなく進捗している。

資金調達においては、定期的な募金活動を継続して実施し、ある程度の成果があったが、やはり新型コロナウイルスの影響で、重要なイベントの実施など、対外活動が中止になったことや、社会活動の縮みの影響を受けて寄付が大きく減少し、運営は大変厳しい状況となった。

このコロナ禍により、様々な活動の制約がある中で、ウェブやソーシャルメディアを用いた広報、支援者サービス、物販など、これまでの取り組みを発展させた。また、ラオス語絵本プロジェクトも、「外出自粛中のボランティア」としてメディアに取り上げられたことにより、たくさんの参加を得られた。ラオスでは、読み聞かせ動画を作成することで、子ども達がこれまでとは違う方法で本の楽しさに接する機会を提供できるようになった。今年度は大変困難であった年だが、次の発展に繋がる動きも作る事ができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【37,105】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ラオスで本や紙芝居を企画、編集、出版、販売し、制作者を育成する事業ならびにそれらの支援事業	子どもたちに良質なラオス語書籍を提供する出版活動。 ラオスで人気が高い以下の図書2点、7,000部を出版。 『トーフア』第2版 4000部 『おおきなかぶ』初版 3000部	年間を通じて	(図書印刷) ラオス/ ヴィエンチャン都 (図書配付はラオス全国)	2人	出版図書の読者(図書配付先の児童、生徒、教員、地域住民など)	約1.5万人	1,181
ラオスで読書の習慣を広める事業	「中等学校の図書館整備を通じた読書推進事業」中等学校3か所において、床面積120㎡、78席、本棚10台規模の図書館を建設し、教員や生徒への研修を実施し、学校を管轄する機関と連携し、持続する活動を目指す。	年間を通じて	ラオス/ ヴィエンチャン県 ボンホーン郡(ボンサイ中等学校・サカ中等学校)、ヒンフープ郡(ヒンフープ中等学校)	7人	研修受講者(学校関係者、管轄教育局関係者、教員・生徒)	35人	18,471

	<p>昨年度に着工した1か所の図書館建物が10月に完成。約3,000冊の蔵書を準備し、運営を担当する教員と生徒にトレーニングを実施後にオープン。その後、2か月間の平均で、1日あたり平均192名の利用があった。</p> <p>3月からは、残り2か所の中等学校において、図書館建物の建設を開始した。</p>				図書館完成後の利用者(学校生徒)	約千人	
	<p>学校の空き教室に図書室を整備する事業。</p> <p>図書室を新しく3都県7校(小学校3校、中等学校3校、寺院学校1校)にて開設。</p> <p>また、過去に開設した図書室8か所を訪問し運営状況の調査をおこなう。また、7か所について、電話での聞き取り調査と図書の補充を実施した。</p>	8月～3月	ラオス/ ヴィエンチャン都・アタプー県・ルアンパバン県・サワンナケート県・チャムパサック県	4人	図書室設置校の児童生徒、教員、地域住民など	約6千人	3,578
	<p>事務所併設の図書館は、週6日開館し、1日平均26人が来館。工作、ゲーム、折り紙などの日常プログラムの他、伝統お菓子作り、日本人学生との交流などの特別イベントを3回実施した。</p> <p>4月以降は、新型コロナウイルス対策のために休館とした。</p>	7月～3月	ラオス/ ヴィエンチャン都	4人	メンバー登録している子ども、大人	約千人	
ラオスで子どもが集い遊べる場(子どもセンター)を支援する事業	<p>子ども達の自己表現の場として当会が開設支援し、その後全国に広がった「子どもセンター」。</p> <p>ラオス事務所では、過去に当会支援した子どもセンター6か所の状況把握調査を、電話による聞き取りで実施した。</p> <p>東京事務所では、子どもセンターで活動した元青年海外協力隊員5名をパネラーに迎え、センターの現状と課題の共有、今後の可能性について、意見交換をおこなった</p>	1月～2月	ラオス/ ヴィエンチャン都 日本/東京都	3人	イベント参加者	27人	108
ラオスでの奨学金事業	<p>タイ企業からの受託事業として、中等学校5年～7年生対象の奨学金事業を実施。2県の中等学校生徒300名を、書類選考と面接によって選び、1年間の奨学金を支給した。</p>	10月～5月	ラオス/ ヴィエンチャン都 カムワン県	3人	奨学生	300人	9,959
	<p>当会独自の新規奨学金制度を立ち上げた。図書館建設おこなうポンサイ中等学校にて、4年生～7年生から、5名の奨学生を書類選考と面接によって選び、1年間の奨学金を支給した。</p>	1月	ラオス/ ヴィエンチャン県 ボンホーン郡	3人	奨学生	5人	

ラオスに関する交流や広報をおこない、ネットワークを広げる事業	ラオスや当会の活動に関する理解と交流をすすめるイベントの開催(共催、協力含む) ラオス織物展示販売 4回 ラオス語絵本作り 3回 イベント出展 1回	年間を通して	東京都	4人	イベント参加者、会員、ボランティアなど	約千人	3,808
	ラオス語絵本プロジェクトの実施:参加94件、合計690冊 書き損じ葉書、未使用葉書・切手の収集:参加88件、合計1828枚、切手153,470円	年間を通して	全国	2人	会員、支援者、ボランティア、一般	のべ182人	
	団体や学校、個人などでの訪問受入 東京事務所 7回 ラオス事務所 7回	年間を通して	東京都 ラオス/ヴィエ ンチャン都	4人	参加者	約80人	
	会報「ラオスのこども通信」を3号、合計4,500部発行 (75号,76号,77号) 年次報告書を1,000部発行	10月 2月 6月	東京都 (販売)全国	5人	会員、支援者、ボランティア、一般読者	のべ3,300人	
ラオスを紹介する書籍や雑貨などの企画、制作、販売	ラオスで出版した絵本を基にしたオリジナルカレンダーの制作1,500部 当会が出版したラオス語絵本・紙芝居を販売。ラオスにおいては、委託販売も実施。	10月～3月	(制作)東京都 (販売)全国 ラオス/ヴィエ ンチャン都 日本全国	3人	会員、支援者、ボランティア、一般	約150人	
日本での社会教育や開発教育の事業	「開発教育」や絵本作り体験プログラムなどの実施の為に、6回講師派遣をおこない、ラオスや国際協力、当会の活動への理解を促進した。	年間を通して	東京都・神奈川県・北海道	2人	参加者	約250人	

第18期 2019年度 活動計算書

2019年7月1日～2020年6月30日

特定非営利活動法人ラオスのこども

(単位：円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		734,000
活動会員受取会費	249,000	
賛助(サポーター)会員受取会費	485,000	
2 受取寄附金		5,501,405
一般受取寄付金	2,868,066	
指定募金受取寄付金	2,633,339	
3 受取助成金等		32,531,400
受取民間助成金	1,211,924	
受取民間助成金(現地)	11,283,428	
受取国庫補助金	20,036,048	
4 事業収益		5,215,560
交流事業収益	700,612	
販売事業収益	2,514,948	
持続化給付金	2,000,000	
5 その他の収益		10,547
受取利息	94	
雑収益	10,453	
経常収益計		43,992,912
(B) 経常費用		
1 事業費		12,355,393
(1) 人件費		
給料手当	11,162,829	
役員報酬	0	
法定福利費	1,192,564	
(2) その他経費		24,750,063
売上原価	864,030	
販売経費	359,899	
建設費	6,787,795	
備品購入費	281,175	
図書教材購入費	2,634,489	
旅費交通費	4,380,779	
車両費	898,276	
施設・会場費	91,744	
専門家派遣費	249,080	
諸謝金	1,785,968	
支払奨学金	6,081,031	
通信運搬費	110,704	
事務費	147,842	
消耗品費	67,808	
支払手数料	9,443	
事業費計		37,105,456
2 管理費		2,599,978
(1) 人件費		
給料手当	1,992,942	
法定福利費	226,390	
福利厚生費	180,872	
退職金共済掛金	180,000	
ボランティア経費	19,774	
(2) その他経費		4,052,211
事務所家賃	791,520	
水道光熱費	169,538	
通信運搬費	168,715	
広報費	600,563	
事務費	142,759	
車両費	14,503	
消耗品費	42,917	
修繕費	94,738	
会議費	1,070	
諸会費	75,515	
研修費	5,000	
交際費	6,198	
支払報酬料	1,200,000	
保険料	5,000	
支払手数料	212,730	
為替差損	521,445	
管理費計		6,652,189
経常費用計		43,757,645
当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①		235,267
(C) 経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③		235,267
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		70,000
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		3,918,840
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		4,084,107

第18期 2019年度 貸借対照表

特定非営利活動法人ラオスのこども

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 資産の部			
1	流動資産		30,151,147
	現金預金	22,370,386	
	図書	6,983,311	
	商品	18,450	
	貯蔵品	177,184	
	前渡金	410,514	
	仮払金	191,302	
	流動資産合計・・・①		30,151,147
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		0
	(2) 無形固定資産		0
	(3) 投資その他の資産		0
	固定資産合計・・・②		0
【A】 資産合計 ①+②			30,151,147
【B-1】 負債の部			
1	流動負債		26,067,040
	未払金	1,178,644	
	預り金	78,946	
	前受助成金	24,800,000	
	仮受金	9,450	
	流動負債合計・・・③		26,067,040
2	固定負債		0
	固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④			26,067,040
【B-2】 正味財産の部			
	前期繰越正味財産額		3,918,840
	当期正味財産増減額		165,267
正味財産合計			4,084,107
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】			30,151,147

第18期 2019年度 財産目録

特定非営利活動法人ラオスのこども

(単位：円)

科 目	金 額	小 計	合 計
【A】 資産の部			
1 流動資産		30,151,147	
現金			
東京事務所 円	23,952		
ラオス事務所 kip 103,251,500.00	1,232,265		
Baht 11,036.25	41,354		
預金			
東京事務所			
普通預金 1 (三井住友銀行) 円	1,620,416		
普通預金 2 (三井住友銀行) 円	2,540		
普通預金 3 (三井住友銀行) 円	94,548		
普通預金 4 (三井住友銀行) 円	2		
普通預金 5 (三井住友銀行) 円	14,875		
普通預金 6 (SMBC信託銀行) 円	457,965		
普通預金 7 (SMBC信託銀行) 円	750		
普通預金 8 (SMBC信託銀行) \$14276.09	1,537,678		
郵便振替口座 円	1,082,652		
ラオス事務所			
BANQUE POUR LE COMMERCE EXTERIEUR LAO PUBLIC 銀行			
kip口座 1 kip 144,775,538.00	1,727,838		
\$口座 1 \$ 133,242.83	14,351,585		
\$口座 2 \$ 1,648.21	177,529		
Agriculturel Promotion Bank			
kip口座 2 kip 371,763.00	4,437		
期末為替レート			
1\$=9,025kip=¥107.71 1Baht=313.97kip			
図書			
配布用出版図書期末在庫	3,441,384		
販売用出版図書期末在庫	3,541,927		
商品			
商品期末在庫	18,450		
貯蔵品			
切手、葉書未使用在庫	177,184		
前渡金			
スタッフ前渡金	41,244		
東京都テレワーク助成金費用前払い金	369,270		
仮払金			
図書館整備事業の研修費用前払い金	191,302		
流動資産合計・・・①			30,151,147
2 固定資産			
(1)有形固定資産		0	
(2)無形固定資産		0	
(3)投資その他の資産		0	
固定資産合計・・・②			0
【A】 資産合計 ①+②			30,151,147
【B-1】 負債の部			
1 流動負債		26,067,040	
未払金			
受託品売上未払	1,146,851		
スタッフ経費立替金	31,793		
預り金			
源泉所得税	59,820		
ラオス所得税	19,126		
前受助成金			
民間財団 (学校図書室整備事業)	200,000		
企業・団体・学校 (現地奨学金事業)	600,000		
国庫補助金 (図書館建設)	24,000,000		
仮受金			
受託品売上金未精算	9,450		
流動負債合計・・・③			26,067,040
2 固定負債			
長期借入金		0	
退職給付引当金			
固定負債合計・・・④			0
【B-1】 負債合計 ③+④			26,067,040
【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】			4,084,107

元書類収受日 令和2年9月28日

差替書類収受日 令和2年10月2日

事業報告用

2019年度年間役員名簿 （前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 ラオスのこども

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

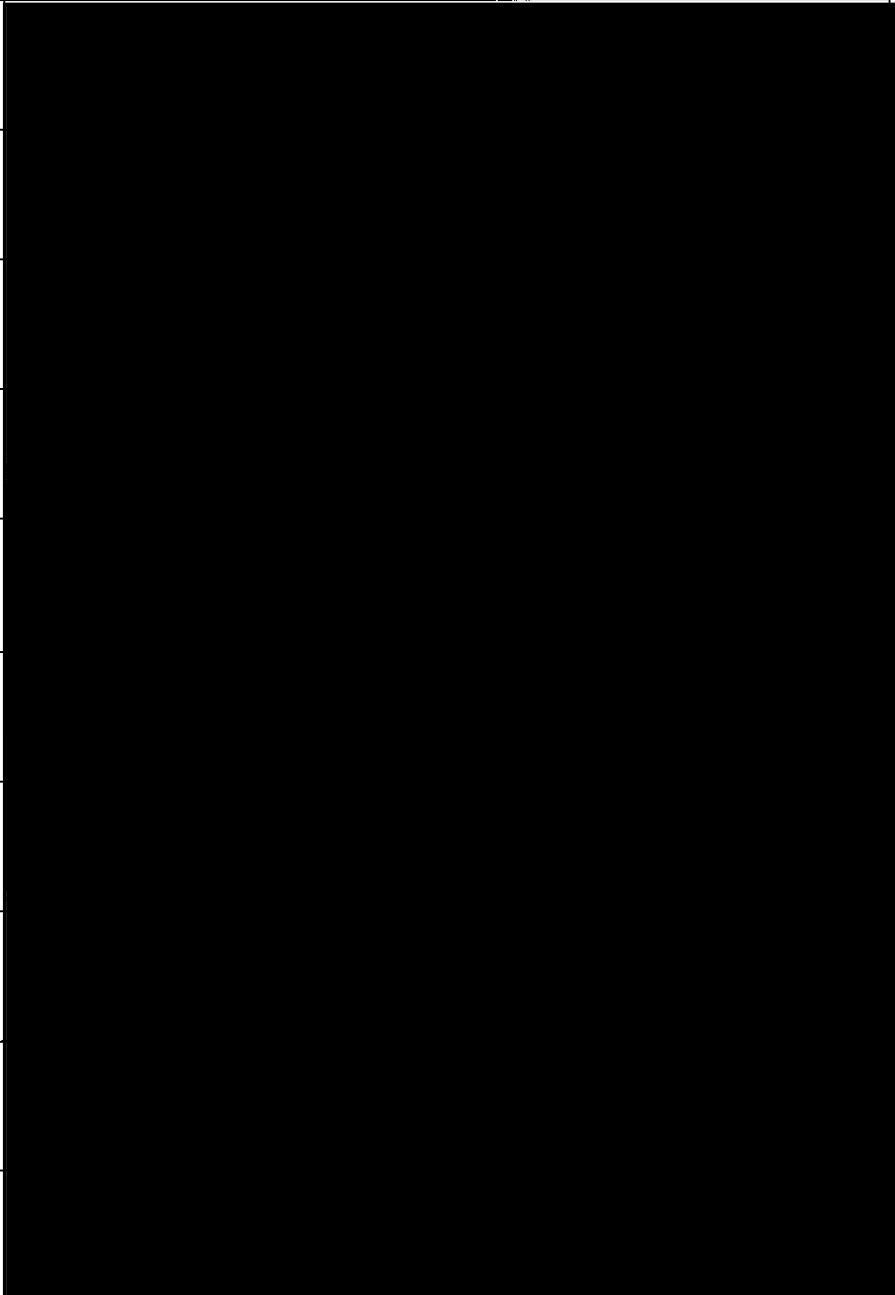
以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	インタヴォン チャンタソン (ノグチチャンタソン)	[REDACTED]	2019年7月1日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		Inthavong Chanthasone (野口 チャンタソン)			
2	○理事・監事	ノグチ アサヲ		2019年7月1日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		野口 朝夫			
3	○理事・監事	シオタニ ヒカリ		2019年7月1日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		塩谷 光			
4	○理事・監事	シンドウ マサアキ		2019年7月1日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		新藤 雅章			
5	○理事・監事	モリ トオル		2019年7月1日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		森 透			
6	○理事・監事	ニシムラ ケイコ		2019年9月14日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		西村 恵子			
7	○理事・監事	イイカワ モモコ		2019年9月14日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		飯川 桃子			
8	理事・○監事	ワキタ コウジ	2019年7月1日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		脇田 康司			
9	理事・○監事	ヤザキ メイ	2019年7月1日 ～ 2020年6月30日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		矢崎 芽生			

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 ラオスのこども

	氏名	住所又は居所
1	福島 孝好	
2	風間 美苗	
3	後藤 知明	
4	清水 宏子	
5	東矢 高明	
6	伊藤 るみ子	
7	諏訪 小百合	
8	後藤 さち子	
9	秋元 波	
10	嶺 朱子	